

戸畑区自治会だより

発行年月日 平成24年8月15日
発行 北九州市戸畑区 千防一丁目1番1号
北九州市戸畑区自治総連合会 (戸畑区役所コミュニティ支援課内)
発行責任者 会長 永井博文
電 話 871-1501代



平成24年度総会を開催

～戸畑区自治総連合会・市民防災会連合会～

平成24年度戸畑区自治総連合会及び市民防災会連合会の総会を、5月16日、ウエルとばた多目的ホールにおいて開催しました。当日は、自治会長、協議会長のみなさま、合計139名(委任状提出者を含む)の方々に参加いただきました。

今年度は役員交代があったため、議事に先立ち新役員の紹介と、平成6年度より十六年にわたり自治総連合会会長を勤められた木下前会長から退任のあいさつがありました。

その後、出席者全員による市民憲章の唱和、来賓を代表して柏木戸畑区長からのあいさつがあり、続いて平成24年度の功労者表彰が行われました。

議事においては、平成23年度の事業報告並びに決算報告、監事選出、続いて平成24年度の事業計画案、予算案の審議を行い、原案どおり承認されました。



会長就任あいさつ

戸畑区自治総連合会
戸畑区市民防災会連合会
会長 永井博文

私は、去る4月23日開催の平成24年度第1回戸畑区自治総連合会・戸畑区市民防災会連合会理事会で、木下憲定前会長の後任に選任されました永井博文(北沢見地区自治会)と申します。

私は、木下前会長が戸畑区発展に長年尽力されてこられた教訓を胸に、地域の「安全・安心なまちづくり」と「区民一人一人の健康づくり」を柱に戸畑区自治総連合会・市民防災会連合会が一体となって、戸畑区民の日々躍進と発展を目指して鋭意努力して参る決意であります。

戸畑区自治会加入の皆様方におかれましては、今後とも戸畑区自治総連合会・市民防災会連合会に対し、ご指導、ご鞭撻を賜りますことを切にお願い申し上げます。会長就任のご挨拶とさせていただきます。

新役員の紹介

会長	副会長	理事	計
永井 博文 (北沢見)	野口 勝義 (西戸畑)	坂本 三夫 (西戸畑)	三上 久恵 (天籟寺)
		鈴木良次郎 (東戸畑)	森 義明 (牧山)
		松本 剛重 (牧山東)	榎山 弘之 (大谷第一)
		宮原 和之 (大谷第二)	山本 忠雄 (鞆ヶ谷)
		永原 智時 (東一枝)	吉尾 勉 (東中原)
		佐藤 哲男 (西中原)	木下 憲定 (三六)
		原田 修 (南沢見)	和泉 政良 (浅生)

平成24年度功労者表彰

自治会長及び自治委員協議会長として永年在職し、地域社会の福祉増進に功績があった方の表彰式が総会の中で行われ、表彰状と記念品が贈られました。

- 【自治会長・地区市民防災会長】
- 10年 森 義明(牧山) 敬称略
 - 5年 三上久恵(天籟寺) 佐藤哲男(西中原) 敬称略
- 【自治委員協議会長・防災委員】
- 15年 上永憲治(西中原) 竹内敏和(浅生)
 - 10年 堤 次男(東戸畑) 竹本絹代(牧山)
 - 石橋克典(牧山東) 白石幸晴(天籟寺)
 - 小浦勝利(前東中原) 堀尾恒宣(三六)
 - 松浦隆治(北沢見) 出水和光(西戸畑)
 - 若松敏英(東戸畑) 長松 修(前牧山)
 - 城戸正博(牧山) 福田泰治(天籟寺)
 - 吉岡英雄(牧山東) 尾村睦子(大谷第一)
 - 上園清文(天籟寺) 永原智時(東一枝)
 - 中嶋弘三(大谷第二) 橋 照義(三六)
 - 池邊 元(東中原)
 - 工藤 通(浅生)

戸畑区自治総連合会予算決算

歳入の部 (単位:円)			
項目	24年度予算額	23年度決算額	内 容
市委託料	20,200,000	20,187,185	市政連絡事務委託料
補助金	2,155,120	2,162,932	北九州市補助金
繰越金	1,419,097	1,836,884	前年度繰越金
事業収入	1,525,783	1,672,245	配布手数料他
合計	25,300,000	25,859,246	
歳出の部 (単位:円)			
項目	24年度予算額	23年度決算額	内 容
事務費	2,380,000	1,891,565	総会、理事会開催経費 自治会だより印刷代等
委託料	20,200,000	20,187,185	市政連絡事務委託料等 (市政だより等配布手数料)
事業費	2,320,000	2,361,399	地区活動用品等
予備費	400,000	0	
繰越金	0	1,419,097	次年度繰越金
合計	25,300,000	25,859,246	

戸畑区自治総連合会 平成24年度事業計画

事業名	内 容
市政連絡事務等	「市政だより」等を配布し、市政等の周知に協力する。
各地区自治会との連絡調整	総会、理事会を開催し、会の円滑な運営と各地区自治会の連携を図る。
「自治会だより」の発行	自治会活動について周知を行い、地域コミュニティの醸成を図るため自治会だよりを年2回発行する。
地区自治会への助成	地区活動用品等を配布し、自治会活動運営の円滑化を図る。
役員研修の実施	自治会の効果的な運営を図るために、役員研修を実施し、他都市の自治組織や施設等の現状を調査する。
未加入世帯の加入促進	自治会組織の強化を図るため、未加入世帯・転入世帯等の加入促進に努める。
地域各種団体の活動に対する協力	社会福祉、衛生、防犯、市民防災及び交通安全等の地域各種団体の活動に協力し、地域社会の福祉増進及び住民意識の高揚に寄与する。

とばた
暴力追放・安全安心
キャンペーン

去る7月7日(土)、戸畑防犯協会主催の「とばた暴力追放・安全安心キャンペーン」が開催されました。

これは、毎年7月に行われているもので、今年度も区民300人以上が参加しました。

冒頭、防犯協会会長である戸畑区長から「暴力団による発砲事件が後を絶たないが、暴力に決して屈しない強い心を持ちましょう。」と挨拶があると、参加者はみんな、力強くうなづいていました。

その後、暴力追放宣言のあと、消防音楽隊の演奏に乗って、戸畑駅前広場から中本町商店街まで横断幕を掲げ、力強くパレードを行いました。



【戸畑区市民防災会連合会予算決算】

収入の部 (単位:円)			
項目	24年度予算額	23年度決算額	内容
会費	783,350	802,100	自主財源
補助金	553,000	556,000	北九州市補助金
繰越金	98,516	81,335	前年度繰越金
雑収入	74	91	利息
合計	1,434,940	1,439,526	

支出の部 (単位:円)			
項目	24年度予算額	23年度決算額	内容
運営費	351,000	304,711	総会、理事会開催経費 防災会だより印刷代等
事業費	1,050,000	1,026,299	防災資機材調達費他
負担金	10,000	10,000	北九州市市民防災会 総連合会負担金
予備費	23,940	0	
繰越金	0	98,516	次年度繰越金
合計	1,434,940	1,439,526	

【戸畑区市民防災会連合会 平成24年度事業計画】

事業名	内容
各地区市民防災会との連絡調整	総会、理事会等を開催し、市民防災会連合会の運営と事業について協議する。
市民防災行事の推進及び協力	各種防災活動を推進するとともに、消防機関が実施する各種行事等に協賛し、防災意識の高揚を図り、安全・安心なまちづくりを構築する。
防災資機材の整備及び取扱訓練の実施	災害に強い戸畑まちづくりを目指して、各地域の防災資機材を整備し、災害時効果的に活用できるように訓練を実施する。
住宅防火・防災モデル地区指定行事	地域住民の防火・防災に対する自助・共助の促進を図ることを目的とし、平成24・25年度の住宅防火・防災モデル地区を指定する。(大谷第二地区)
住民参加型災害図上訓練(DIG)の実施	DIG(災害図上)訓練を積極的に実施し、「防災まちづくり、ヒトづくり」に努めるとともに、地域での防災意識の共有化を図る。
住宅用火災警報器普及促進	住宅火災からの焼死事故防止を目的に、住宅防火の切り札として、義務化された「住宅用火災警報器」の設置促進を図る。
「市民防災会だより」の発行	市民防災会の活動状況及び防火・防災意識の普及啓発を図るとともに、各種情報を周知するため年2回発行する。
区総合防災訓練への参加	災害対策基本法及び北九州市地域防災計画に基づき、区が実施する防災訓練に参加・協力する。
役員研修の実施	防火・防災啓発活動に関する調査、研究を行うため、役員への研修を実施する。

とばた菖蒲まつりで 防火・防災普及啓発活動を実施



開会挨拶をされる永井会長

平成24年6月9日(土)・10日(日)の二日間にわたって、「とばた菖蒲まつり2012」が夜宮公園で開催されました。「しっとり、艶やか、とばたの菖蒲」をテーマに色とりどりの花菖蒲50種2万本が咲き誇り、前日までの雨も上がり晴天に恵まれ、永井博文実行委員長の開会宣言でスタートしました。ステージ上では、消防音楽隊・カラーガード隊による演技、地元小学校郷土クラブによる祇園太鼓の披露、保育園児による歌と遊戯など、多くのイベントや色々なコーナーが二日間にわ

たり行われました。協力事業として、市政PRコーナーにて昨年に引き続き、自然災害の恐ろしさや風化させないために「東日本大震災」の震災パネルの展示を行いました。併せて、防火・防災コーナーでは、防火防災に関する間違い探しコーナーも開催し、大人から子どもまで防災について楽しく学んでもらいました。また、消防車両の展示・住宅用火災警報器グッズの展示・子ども防火服装体験コーナーを行いました。二日間ともたくさんの親子連れで終日賑わいました。



多くの人でにぎわう防火・防災コーナーの様子

戸畑区市民防災会だより

発行年月日 平成24年8月15日
発行 北九州市戸畑区 新池二丁目1番15号
北九州市戸畑区市民防災会連合会 (戸畑消防署予防課内)
発行責任者 会長 永井博文
電話 861-0119(代)

向こう三軒両隣り

みんなで気配り助け合い

あなたは愛する人を救えますか?

北九州市では、119番通報を受け、救急車が到着するまでに、およそ6分の時間がかかります。この6分間に、そばにいる方の適切な応急手当が傷病者の救命にとって重要となります。

心肺蘇生法の手順

- 倒れている人を発見したら意識の確認を行います。
- 意識がなければ大きな声で助けを呼びます。
- 協力者がいない場合は、次の手順に移る前に、119番通報をしてください。
- 普段どおりの呼吸をしているかどうかを確認します。
- 普段どおりの呼吸がなければ、すぐに胸骨圧迫を30回行います。

⑤胸骨圧迫後、人工呼吸を2回行います。以後、④⑤を救急車到着まで繰り返し行います。

※口対口の人工呼吸を行うことがたがえられる場合には、胸骨圧迫のみを続けて行ってください。



大谷第二地区を 住宅防火・防災モデル地区に指定

平成24年6月22日(金)に大谷市民センターにて大谷第二地区が戸畑消防署から、平成24年・25年度の二年間の住宅防火・防災モデル地区の指定を受けました。

この事業は、毎年一地区を指定し、地域住民の防火・防災に対する「自助」・「共助」の促進を図り、火災等の災害時に適切な対応が困難で被害の確率が高い高齢者や障害者の皆さんの見守りを地域で支え合う体制を推進することを目的に実施されており、戸畑消防署長からの指定書交付の後、宮原大谷第二地区市民防災会長が更なる地域で支え合う体制強化を行っていき、決意表明をされました。

署長就任に当たって

戸畑消防署長 許斐義人

初めての戸畑消防署勤務も、四ヶ月が経過しようとしています。この間、各種防災行事等に参加させていただきましたが、地域の方々の防災に対する熱意には本当に感心させられました。皆様の自主防災意識への日頃の取組みに関しまして、改めて心から敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。次期です。

さて、昨年の東日本大震災は、かつてないほどの大災害となり多くの犠牲者を出しましたが、今なお多数の方が避難生活を余儀なくされている状況です。戸畑消防署としても更なる防災体制の強化に取り組んでいく所存ですが、大きな災害になればなるほど、消防等の「公助」に頼るだけでなく「自助」の備え、コミュニティの「共助」がなければ、被害は減らせないとされています。皆様におかれましては、地域の防災力向上のために「自分たちのまちは自分たちで守る」という自主防災意識の更なる推進を図って頂き、戸畑区の安全・安心のまちづくりに御支援、御協力をくださいますようお願い申し上げます。